

清水沢小学校を記憶する木のいのちを
次の世代の夕張の子どもたちにつなぐ

伐採した校庭木から作る、
認定こども園に寄贈する木製すべり台
制作費へのご寄付を募っています

募集期間

8

27

木

9

26

土

私たちは旧清水沢小学校の校庭にあった樹木を、記憶とともに に未来の夕張の子どもたちに引き継ぐ活動を行っています。



昭和40年代ごろの一線校舎とハルニレ

<ハルニレプロジェクト>

旧夕張市立清水沢小学校は、明治35（1902）年に開校し、平成元（1989）年に移転するまでまちの盛衰と共に歩み続けてきました。しかし、令和3（2021）年度に「認定こども園」が開設されることになり、平成29（2017）年には残っていた校舎の最後の部分が解体されました。また配置の関係で残すことができない旧清水沢小学校のシンボルであるハルニレ等の校庭木をできる限り次世代に引き継ぐ方法を市建設課、市教育委員会に相談しながら検討してきた結果、私たち清水沢プロジェクト自ら樹木の伐採・運搬・保管を行うことで、これらの樹木を活用させていただけることになりました。

伐採した8種の木の一部は、すでに夕張の次世代の子どもたちに向けて活用を行っています。



<ゆうばり丘の上こども園>に寄贈する 記念オブジェを兼ねた「木製すべり台」 制作資金へのご寄付を募っています

認定こども園の名称が「ゆうばり丘の上こども園」に決まり、いよいよ子どもたちの声がこの丘に帰ってくる日が近づいてきました。

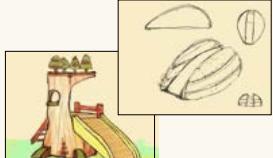
私たちは当初、清水沢小学校の記憶を引き継ぐ木製オブジェと、木の玉プールを想定した木製遊具の作成・認定こども園への寄贈を計画していました。しかし現場の保育士さんの声を伺ったところ、木の玉プールは衛生面での管理が大変で現場の負担が重くなることがわかりました。そこで比較的管理がしやすい積み木形状のおもちゃに切り替えて計画を進めようとしていましたが、コロナ禍が巻き起こり、子どもたちの安心安全と管理側の負担軽減について徹底的に考慮した結果、子どもたちが親しめる実用的な用途の遊具を兼ねた記念オブジェとして、**木製すべり台**を制作し、こども園を運営する社会福祉法人夕張保育協会へ寄贈することにしました。

この記念オブジェすべり台は、夕張市内在住の美術家・櫻井亮さんに制作を依頼していますが、制作費についてはこのプロジェクトに思いを寄せる皆様のお気持ちを表すものにするため、「寄付を募る」という形にしたいと思います。かつてこの地で校庭木として大勢の子どもたちを見守っていた木が、再びこども園で子どもたちに寄り添うオブジェとして生まれ変わります。清水沢小学校の卒業生の方も、そうでない方も、私たちの思いに共感いただけたら、ぜひ「ご参加」をお願いいたします。

また私たちは引き続き、清水沢小学校に思いを寄せるすべての皆様からお預かりしている校庭木を通じて、小学校の記憶を引き継ぐ活動<ハルニレプロジェクト>を継続していくことを思っています。引き続きご支援・ご協力をお願いいたします。



保管中の樹木



櫻井さんのドローイング画

一般社団法人清水沢プロジェクト
代表理事 佐藤 真奈美

ご寄付の方法

共感いただける皆様方の“ご参加”をお待ちしております。

目標金額 / 20万円

目標に満たない場合も制作を行います。目標金額を上回った場合は、ハルニレプロジェクトのさらなる展開に活用させていただきます。

募集期間 / 令和2年8月27日（木）～9月26日（土）

寄付の方法 / ①郵便振替②銀行振込（北洋銀行）③クレジットカード決済 金額自由です
①郵便振替…最寄りの郵便局備え付け振替用紙にお名前、住所、お電話番号をご記入の上、窓口もしくはATMでお手続き下さい。

口座記号番号 02770-3-50698

加入者名 一般社団法人清水沢プロジェクト
②銀行振込③クレジットカード決済…清水沢プロジェクトホームページからお手続き下さい。<https://www.shimizusawa.com/harunire>
ご寄付いただいた方のお名前は、特に希望されない場合を除き、オブジェに記します。

主催・お問い合わせ先／一般社団法人清水沢プロジェクト

夕張市清水沢宮前町39宮23 清水沢コミュニティゲート

電話 0123-57-7463 FAX 0123-57-7467 info@shimizusawa.com

<https://www.shimizusawa.com> J-Coin基金助成事業

